

## 北海道企業局工業用水道事業経営評価委員会議事要旨

〔 日時：平成27年1月27日（火）10:30～12:15 〕  
〔 場所：企業局大会議室 〕

### 【開催要領】

- 1 開催日時：平成27年1月27日（火）10:30～12:15
- 2 開催場所：北海道企業局大会議室（道庁別館10階）
- 3 出席委員：（五十音順）
  - 委員 安達 陽子（安達中小企業診断士事務所 所長）
  - 委員 原田 実（㈱北海道二十一世紀総合研究所 取締役 業務総括総務部長）
  - 委員 平池 暁（北海道電力株式会社 企画部長）
  - 委員長 湊 孝康（日生バイオ株式会社 相談役）
  - 委員 村上 淳（株式会社道友エージェンシー 代表取締役社長）

### 【次 第】

- 1 開 会
- 2 議事
  - (1) 平成25年度決算の概要について
  - (2) 平成26年度需要開拓について
  - (3) 「北海道工業用水道事業経営健全化計画」の策定について
- 3 その他
- 4 閉 会

---

### 【意見等要旨】

事務局より資料の説明後、委員から次のとおり意見等があった。

（平成25年度決算の概要について）

- 費用の削減については順調に進んでいる。引き続き需要開拓活動を継続し、収入面でも更なる改善を図る必要がある。

（北海道工業用水道事業経営健全化計画について）

- 計画期間中の営業収入の増減については、その要因を詳しく説明する必要があるのではないか。
- 建設改良工事等の財源については、内部留保を活用し借入額の抑制を図ることも大切だが、現在の貸出金利の状況も考慮し、よく検討する必要がある。また借入の際の金利方式についても、様々な意見を聞きながら慎重に決定すべきである。
- 今日の社会経済情勢の変化は早く、将来の見通しを立てることは難しいことから、今回一度策定した計画についても、状況に応じて柔軟に見直していくことが必要となる。
- 需要開拓については関係機関等と連携して、日頃から様々な情報を収集しておくべきである。
- 苫小牧工水に係る減資については、関係者に十分に説明を行い、ぜひ実施すべきである。